

受け忘れていませんか？

特定健診の受診はお早めに

瀬戸内市国民健康保険・後期高齢者医療保険被保険者を対象にした令和7年度の特
定健康診査（個別健診）は12月31日（水）で終了します。まだ受診していない人は、
早めに受診しましょう。

対象となる人には、
5月に黄色の封筒で
受診券を郵送しています



【個別健診】 実施期間：12月31日（水）まで

種類	対象者	実施場所
特定健康診査	40～74歳の国民健康保険被保険者	瀬戸内市、岡山市または備前市（一部を除く）の医療機関で受診してください。受診の際は、事前に医療機関にお問い合わせください。
後期高齢者健康診査	75歳以上の後期高齢者医療被保険者	受診を希望する瀬戸内市内の医療機関
けんこう39健診	20～39歳の国民健康保険被保険者	



◆医療機関で人間ドックを受けた人へ5,000円を助成します

令和7年度に年齢が40～74歳になる瀬戸内市国民健康保険被保険者で、医療機関において
全額実費で人間ドックを受けた人は、申請により5,000円の助成が受けられます。
※市の特定健診や人間ドッグを受けた人、職場などで人間ドックの補助を受けた人は除きます。



▲要件や申請方法
はこちら

◆診療情報の提供にご協力ください

すでに医療機関へ通院して治療中の人で、医療機関が保有する検査データが特定健診の基本項目に相当する場合は、
特定健診を受けなおさず、すでにあるデータを提供してもらうことで健診を受けたこととみなされます。かかりつ
け医に相談の上、診療情報の提供にご協力ください。

今年度最後！集団健診の未受診者健診を実施します

【集団健診】 会場：ゆめトピア長船

種類	対象者	日時	受診方法
特定健康診査	40～74歳の 国民健康保険被保険者	2月14日（土） 【受付時間】 午前8時30分～ 午前10時30分	国保年金医療給付課へ電話または郵送し た受診券に同封しているハガキで予約を してください。 右の二次元コードからも予約が できます▶ ※予約なしでも受診できますが、 予約者優先で受け付けます。
プレミアム国保総合健診		2月15日（日） 【受付時間】 午前8～11時	国保年金医療給付課へ電話で予約を してください。

※人間ドック並みの検査内容で、
オプション検査（別途料金）
もあります。

須恵器工人の奮闘記



巻之百五十八

残された須恵器が物語る
工人の試行錯誤の様子

牛窓町長浜から備前市伊部
にかけて、邑久古窯跡群とい
う約130基におよぶ中四国
最大の須恵器窯跡群が存在し
ます。

生産地であった本市では須
恵器が出土しますが、割れた
りゆがんたりしたものも多く
含まれています。これは、製
品にならなかったものが出荷
されず残されたためと考えら
れます。

残された須恵器からは、当
時の工人たちが限られた資源
や場所の中で、試行錯誤して
きた様子がうかがえます。

今回はこのような製品にな
らなかった須恵器に着目し、
千年以上前の工人の奮闘につ
いて紹介します。

つぶれてしまった甕

土の甕（写真1）は、甕が折
り重なったようにつぶれてし
まっています。

本市出土の甕は、現代の陶
工が見ても非常に薄く作られ
ています。薄すぎたことで、
焼成時に自重に耐えられず失
敗したと考えられます。

液体を貯めるための甕なの
で丈夫さはもちろん、持ち運
びのために薄く、軽くする必

要もありました。当時の工人
もそのバランスを手探りで探
していたと考えられます。
同様につぶれた甕は他の窯
からも出土しており、作るの
は非常に難しいものであった
といえます。

重なって張り付いた蓋杯

寒風窯跡（牛窓町長浜）出
土の資料（写真2）は、5点
の杯身を重ねて焼成した結
果、すべてが重なって張り付
いてしまっています。

現在の陶工が重ね焼きをす
る際は、藁などを間に挟み、
焼き物同士が付かないように
しますが、本資料には藁を入
れた形跡は見られず、上から
自然釉がかかったため、すべ
て張り付いたようです。

窯焚きには燃料となる木材
が大量に必要なため、当
時の工人も一度に多く焼きた
いと考えたはずです。その結
果、重ね焼きという手法が生
まれました。本資料からは、
須恵器作りの効率化への工人
の試行錯誤が見て取れます。

膨らんで破裂した甕

焼物は焼成時などに粘土に
空気が入っていると膨張して
しまします。膨張を防ぐため
に、当時からタタキしめ（叩
き締め）という粘土内の空気
を抜く作業が行われました。
その作業がおろそかになる
と、空洞ができて破裂してし
まいます（写真3）。

失敗を経て作られてきた須
恵器は、現代の陶工から見
ても非常に高い技術で作られ
ており、当時の工人の努力が見
て取れるとともに、本市の歴
史を語る重要な歴史文化資源
です。



写真1：つぶれた甕
（天堤窯跡出土）



写真2：張り付いた蓋杯（寒風窯跡出土）



写真3：甕の破裂部分（寒風窯跡出土）

期間限定展示

「邑久古窯跡群の工人奮闘記」

今回紹介した「製品にならなかった須恵器」に
着目した展示を開催します。

■会期 12月2日（火）～3月1日（日）
■場所 瀬戸内市民図書館